

平成27年度
食生活・給食アンケートの結果



知立市教育委員会

知立市学校給食センター

目 次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果	4
3. 考察およびまとめ	11

1. 調査の概要

(1) 調査目的

児童生徒の朝ごはんや学校給食等の実態を把握し、今後の献立作成や食に関する指導に活かす

(2) 実施日

平成27年6月

(3) 調査対象者

全小学校5年生、全中学校2年生2学級

学校名	人数
知立小学校	56
猿渡小学校	67
来迎寺小学校	54
知立東小学校	52
知立西小学校	54
八ツ田小学校	62
知立南小学校	63
小学校計	408

学校名	人数
知立中学校	69
竜北中学校	71
知立南中学校	66
中学校計	206
小中合計	614

(4) 調査内容

別紙アンケート用紙

(5) 調査方法

各学校において担任の指示のもとに、アンケート用紙に答えを記入

食生活・給食アンケート

学校 年 組

【A 食生活】

A 1～7について、当てはまる番号を右の□の中に記入してください。

A 1 いつも朝ごはんを食べていますか。

- ①毎日食べる ②週に4～6日食べる
③週に1～3日食べる ④毎日食べない

A 1

A 2 A 1で②、③、④と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

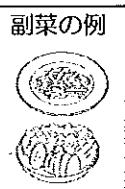
- ①時間がないから ②おなかがすいていないから
③食べない習慣しううかんになっているから ④朝ごはんが用意されていないから
⑤太りたくないから ⑥その他 ()

A 2

A 3 今日の朝ごはんの組み合わせを1つ選んでください。

- ①主食(ごはん、パン、めんなど)だけ
②主食+主菜(肉、魚、たまご、大豆を使った料理)
③主食+副菜(野菜、海藻などを使った料理)
④主食+主菜+副菜

A 3



A 4 朝ごはんに野菜を食べていますか。

- ①毎日食べる ②週に4～6日食べる
③週に1～3日食べる ④毎日食べない

A 4

A 5 食事をすることは楽しいですか。

- ①とても楽しい ②楽しい
③あまり楽しくない ④楽しくない

A 5

A 6 よくかんで食べることを意識していますか。

- ①意識している ②意識していない

A 6

A 7 大便是出ますか。

- ①毎日出る ②1～2日おきに出る
③3～4日おきに出る ④決まっていない

A 7

※ うらにも【B 給食】のアンケートがあります。

【B 給食】

B 1～6について、当てはまる番号を右の□の中に記入してください。

B 1 給食は好きですか。

- ①はい ②いいえ

B 1

B 2 B 1で「はい」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①おいしいから ②友達と食べることができるから
③栄養が考えてあるから ④家で食べられない料理が出るから
⑤おなかがすいているから ⑥その他 ()

B 2

B 3 B 1で「いいえ」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①きらいなものが出るから ②量が多いから ③時間がないから
④おいしくないから ⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから
⑦その他 ()

B 3

B 4 給食は毎日残さず(減らさず)食べますか。

- ①残さず(減らさず)食べる ②ときどき残す(減らす)
③いつも残す(減らす)

B 4

B 5 B 4で②、③と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①きらいなものが出るから ②量が多いから ③時間がないから
④おいしくないから ⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから
⑦その他 ()

B 5

B 6 きらいなものが出たらどうしますか。

- ①全部食べる ②少し残す ③全部残す

B 6

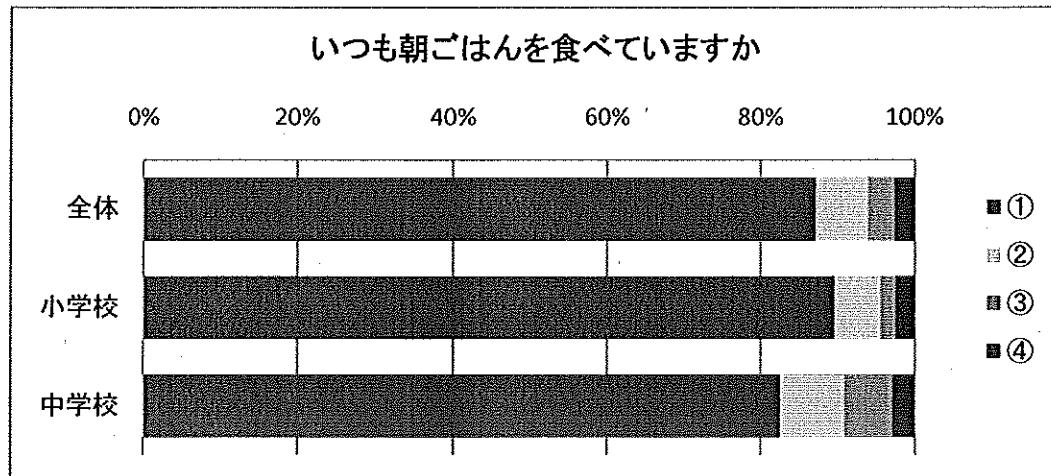
2. 結果

【A 食生活】

A 1 いつも朝ごはんを食べていますか。

	(1)	(2)	(3)	(4)
全体	87.1%	6.8%	3.4%	2.6%
小学校	89.5%	6.1%	2.0%	2.5%
中学校	82.5%	8.3%	6.3%	2.9%

(1)毎日食べる (2)週に4~6日食べる (3)週に1~3日食べる (4)毎日食べない

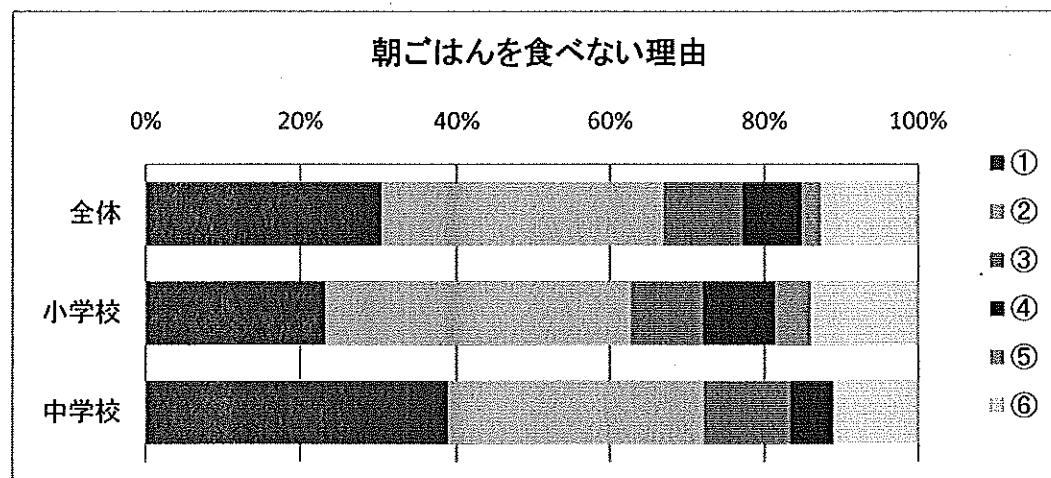


朝ごはんを「毎日食べる」児童生徒は87.1%であった。小学校よりも中学校の方が、欠食率が高い。

A 2 A 1で②、③、④と答えた人は、その理由を1つ選んで下さい。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
全体	30.4%	36.7%	10.1%	7.6%	2.5%	12.7%
小学校	23.3%	39.5%	9.3%	9.3%	4.7%	14.0%
中学校	38.9%	33.3%	11.1%	5.6%	0.0%	11.1%

(1)時間がないから (2)おなかがすいていないから (3)食べる習慣になっていないから
 (4)朝ごはんが用意されていないから (5)太りたくないから (6)その他

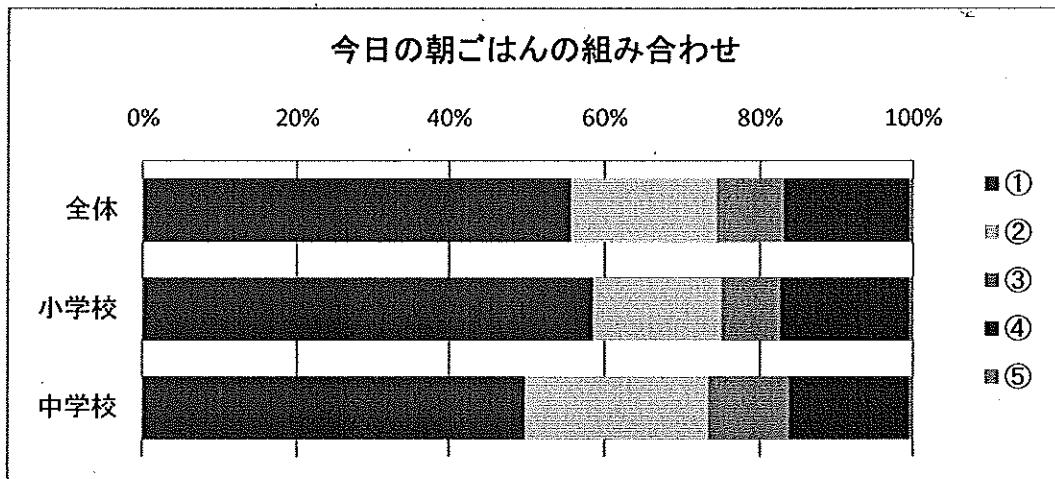


朝ごはんを食べない理由の第1位は、小学校「おなかがすいていないから」、中学校「時間がないから」であった。

A 3 今日の朝ごはんの組み合わせを1つ選んでください。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
全体	55.6%	18.9%	8.7%	16.4%	0.5%
小学校	58.5%	16.5%	7.8%	16.8%	0.5%
中学校	49.7%	23.6%	10.6%	15.6%	0.5%

①主食だけ ②主食+主菜 ③主食+副菜 ④主食+主菜+副菜 ⑤無回答

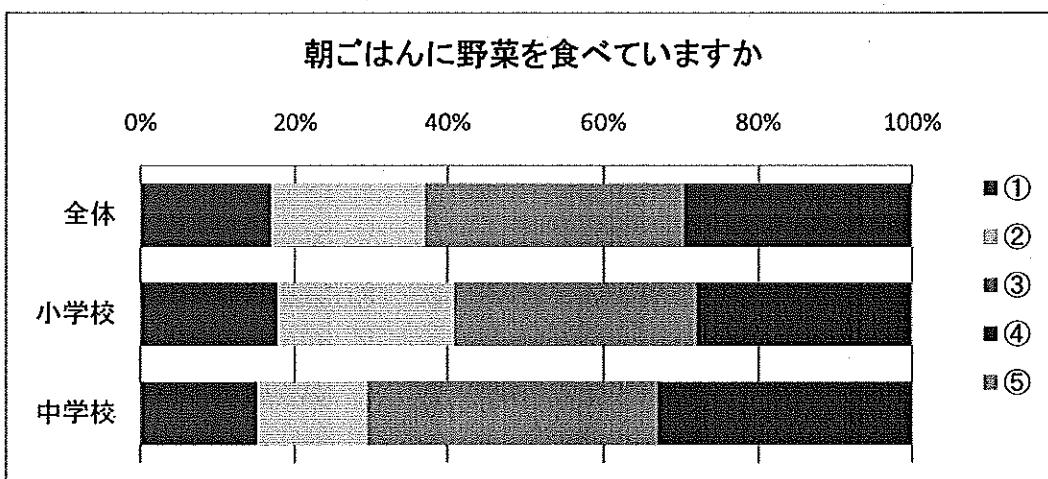


アンケート実施日の朝ごはんの組み合わせは、「主食だけ」が約半数を占めた。バランスのよい食事の基本となる「主食+主菜+副菜」を食べている児童生徒は、約16%であった。

A 4 朝ごはんに野菜を食べていますか。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
全体	16.8%	20.4%	33.2%	29.5%	0.2%
小学校	17.6%	23.3%	31.1%	27.7%	0.2%
中学校	15.0%	14.6%	37.4%	33.0%	0.0%

①毎日食べる ②週に4～6日食べる ③週に1～3日食べる ④毎日食べない
⑤無回答



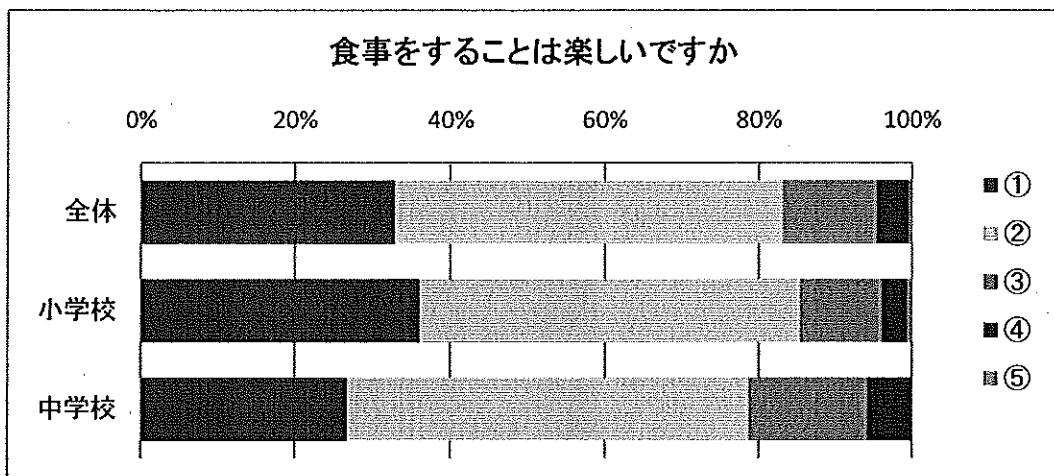
今年度よりアンケートを実施した項目である。

A 3で副菜を食べてきた児童生徒が少ないと同様、朝ごはんに野菜を食べる児童生徒の割合は少ない。

A 5 食事をすることは楽しいですか。

	①	②	③	④	⑤
全体	32.9%	50.2%	12.4%	4.1%	0.5%
小学校	36.0%	49.3%	10.8%	3.2%	0.7%
中学校	26.7%	51.9%	15.5%	5.8%	0.0%

①とても楽しい ②楽しい ③あまり楽しくない ④楽しくない
 ⑤無回答

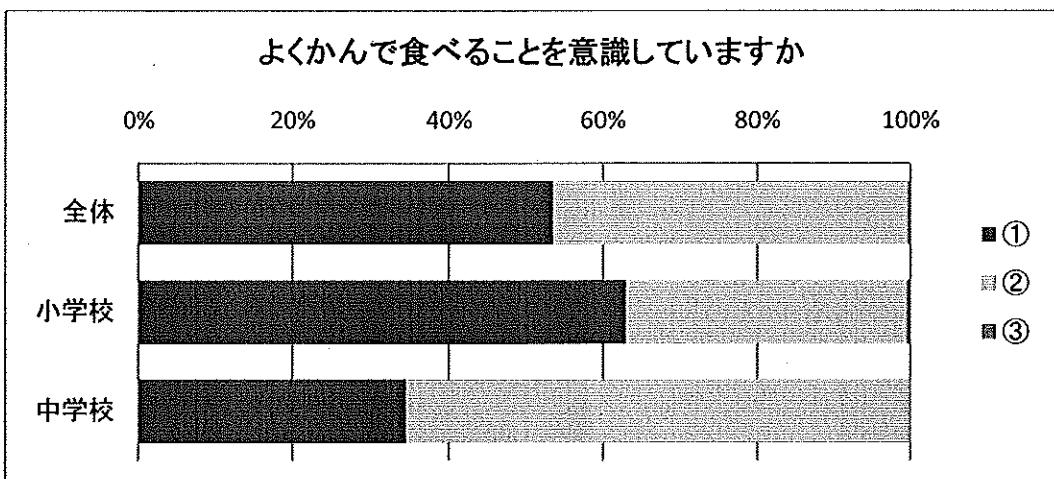


全体の約8割が食事をすることが「楽しい」と答えている。

A 6 よくかんで食べることを意識していますか。

	①	②	③
全体	53.4%	46.3%	0.3%
小学校	63.0%	36.5%	0.5%
中学校	34.5%	65.5%	0.0%

①意識している ②意識していない ③無回答



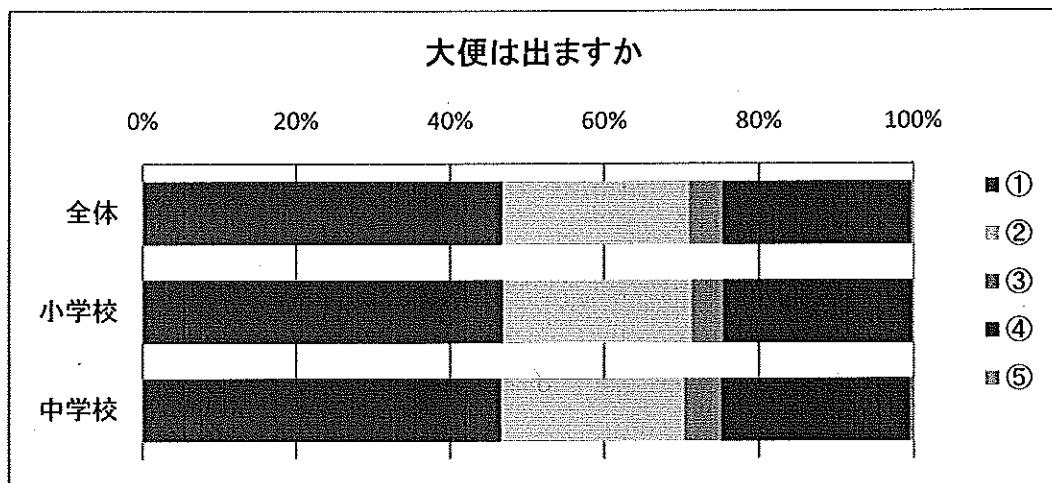
今年度よりアンケートを実施した項目である。

よくかんで食べることを意識している割合は、中学校より小学校の方が、高い。

A 7 大便是出ますか。

	①	②	③	④	⑤
全体	46.7%	24.3%	4.4%	24.3%	0.3%
小学校	46.8%	24.5%	4.2%	24.3%	0.2%
中学校	46.6%	23.8%	4.9%	24.3%	0.5%

- ①毎日出る ② 1～2日おきに出る ③3～4日おきに出る ④決まっていない
⑤無回答



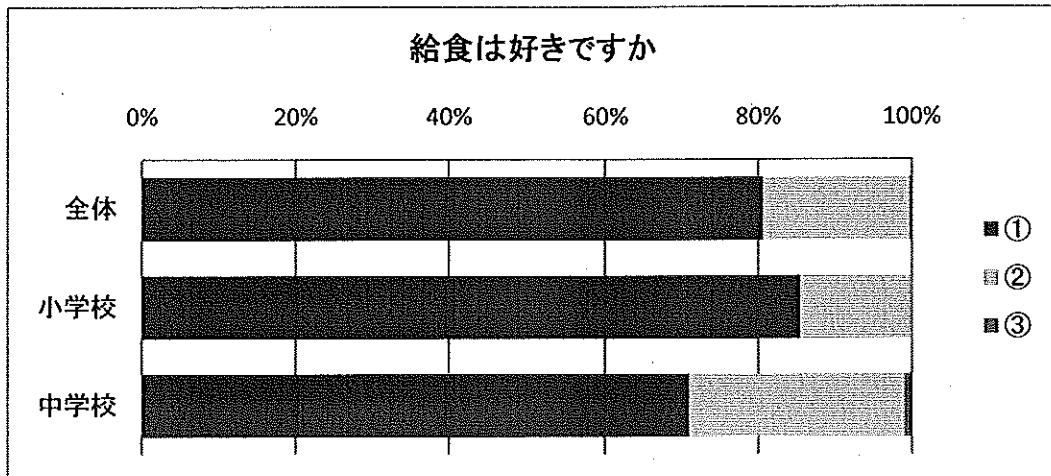
大便が「毎日出る」児童生徒は、46.7%である。

【B 給食】

B 1 給食は好きですか。

	(1)	(2)	(3)
全体	80.6%	19.1%	0.3%
小学校	85.5%	14.5%	0.0%
中学校	70.9%	28.2%	1.0%

(1)はい (2)いいえ (3)無回答

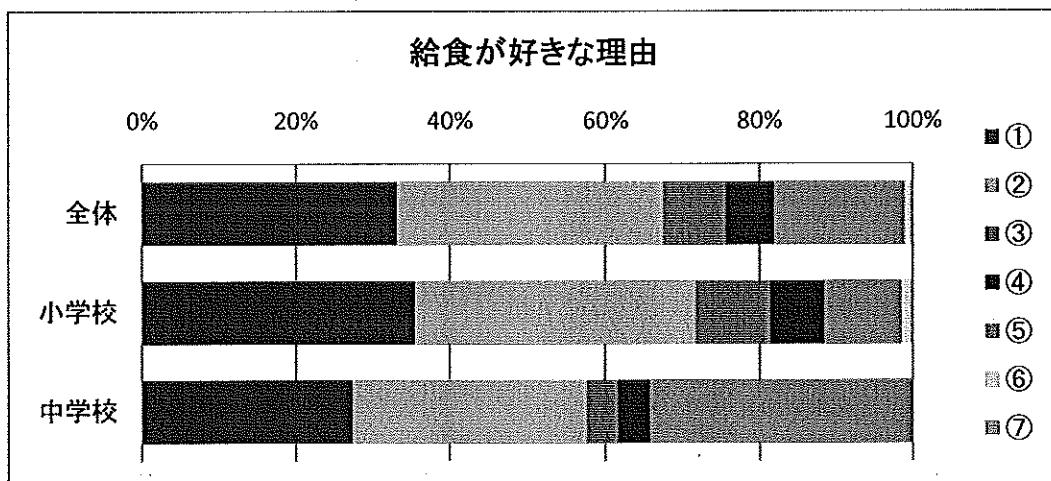


給食が「好き」と答えた児童生徒は80.6%である。

B 2 問1で「はい」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
全体	33.1%	34.3%	8.2%	6.2%	17.2%	0.8%	0.2%
小学校	35.5%	36.1%	9.9%	7.0%	10.1%	1.1%	0.3%
中学校	27.4%	30.1%	4.1%	4.1%	34.2%	0.0%	0.0%

- (1)おいしいから (2)友達と食べることができるから (3)栄養が考えてあるから
 (4)家で食べられない料理が出るから (5)おなかがすいているから (6)その他 (7)無回答

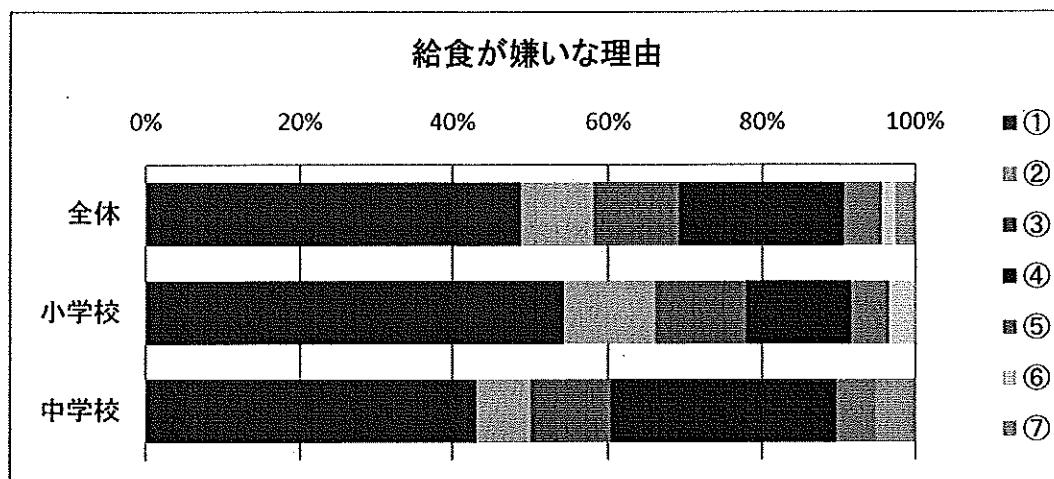


給食が好きな理由の第1位は、小学校「友達と食べることができるから」、中学校「おなかがすいているから」である。

B3 B1で「いいえ」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
全体	48.7%	9.4%	11.1%	21.4%	5.1%	1.7%	2.6%
小学校	54.2%	11.9%	11.9%	13.6%	5.1%	3.4%	0.0%
中学校	43.1%	6.9%	10.3%	29.3%	5.2%	0.0%	5.2%

- ①嫌いなものが出来るから ②量が多いから ③時間がないから ④おいしくないから
 ⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから ⑦その他

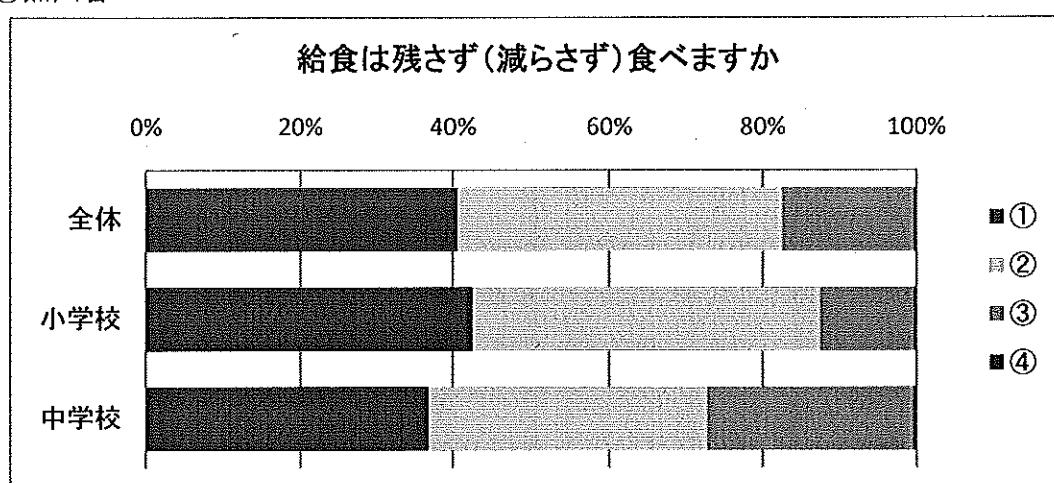


給食が嫌いな理由は、小中学校ともに「嫌いなものが出来るから」である。

B4 給食は毎日残さず（減らさず）食べますか。

	(1)	(2)	(3)	(4)
全体	40.6%	41.9%	17.1%	0.3%
小学校	42.5%	45.0%	12.3%	0.2%
中学校	36.9%	35.9%	26.7%	0.5%

- ①残さず（減らさず）食べる ②ときどき残す（減らす） ③いつも残す（減らす）
 ④無回答

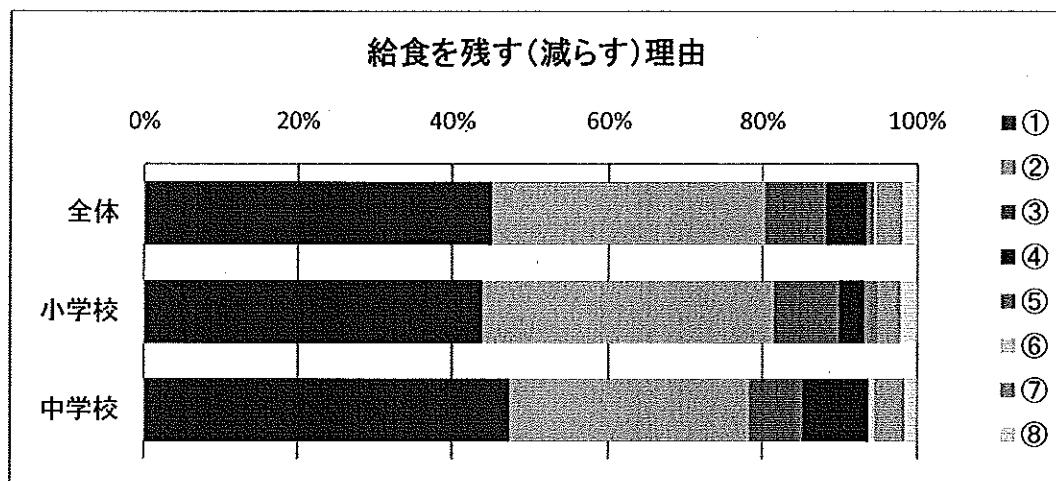


給食を残さず食べる児童生徒は約40%である。

B5 B4で②、③と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体	45.1%	35.2%	7.9%	5.2%	1.1%	0.3%	3.3%	1.9%
小学校	43.9%	37.6%	8.4%	3.4%	1.7%	0.0%	3.0%	2.1%
中学校	47.3%	31.0%	7.0%	8.5%	0.0%	0.8%	3.9%	1.6%

- ①嫌いなものがでるから ②量が多いから ③時間がないから ④おいしくないから
 ⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから ⑦その他 ⑧無回答

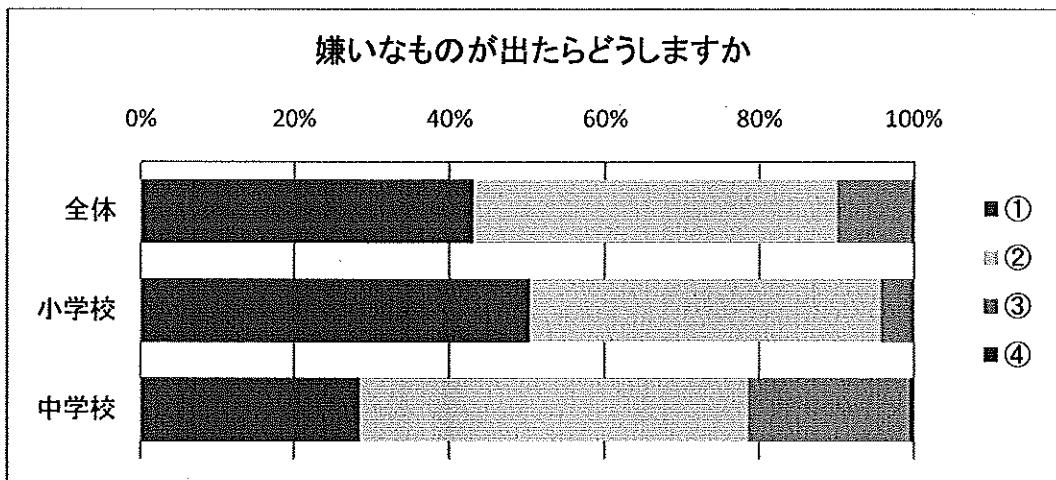


給食を残す理由の多くは、「嫌いなものがでるから」「量が多いから」である。

B6 きらいなものがでたらどうしますか。

	①	②	③	④
全体	43.1%	47.0%	9.8%	0.2%
小学校	50.4%	45.5%	4.2%	0.0%
中学校	28.6%	50.0%	20.9%	0.5%

- ①全部食べる ②少し残す ③全部残す ④無回答



嫌いなものがでたとき、中学生の方が残す傾向にある。

3. 考察

【A食生活】

朝ごはんについては、毎日朝ごはんを食べる児童生徒は、87.1%であった。給食センターでアンケート開始（平成22年度～）以来、初めて90%台を割る結果となった。

朝ごはんを食べない理由については、「おなかがすいていない」「時間がない」などの理由が多く、早寝早起き等の生活習慣が大きく影響していると考えられる。また、小学校において「食べる習慣になっていない」という理由が、平成25,26年度と比較すると大きく増加した点は問題である。

朝ごはんの組み合わせについては、「主食だけ」が多く、「朝ごはんに野菜を食べますか」という問に対しても、「毎日食べない」と答えた児童生徒は約3割にもなった。第2次知立市食育推進計画では、朝ごはんに野菜を食べる人（毎日食べる・週に4～6日食べる）の割合の目標値を80%としているため、目標値にはほど遠い結果であった。

現在、給食の時間における食に関する指導として、小学校5年生と中学校1年生を対象に、朝ごはんの大切さやバランスのよい朝ごはんについて指導を行っている。今後も引き続き指導を行っていくのはもちろんのこと、朝ごはんについては、家庭での生活習慣も大きく関わるため、食育だよりなどを通して、家庭への啓発を行っていきたい。

「食事をすることは楽しいですか」という問に対しても、約80%の児童生徒は楽しいと回答していた。食事はエネルギーや栄養素を摂取し、空腹を満たすだけでなく、楽しく食べることも必要であることから、楽しいと感じている児童生徒が多いことは、いい結果である。

「よくかんで食べることを意識していますか」という問は、第2次知立市食育推進計画に項目があるため、今年度よりアンケートで実施した。今回のアンケートでは小学校と中学校で大きな差が見られた。使用する食材や料理により、かむ回数が減っている現代、かむことを意識するだけでもかむ回数が増加することから、学校給食において、よくかんで食べる食材や料理を積極的に取り入れ、普段の食事からかむことを意識づけていきたい。

「大便は出ますか」という問に対しても、小中学校共に同じような結果であった。「毎日出る」「1～2日おきに出る」児童生徒は、約7割であった。排便の習慣は、食との関わりもあり、将来の健康へも影響するため、この結果を踏まえ、指導していきたい。

【B給食】

学校給食については、小学校で85.5%、中学校で70.9%の児童生徒が「給食が好き」と回答した。その理由として、小学校の第1位は「友達と食べることができるから」、中学校の第1位は「おなかがすいているから」であった。逆に、「給食が嫌い」と答えた児童生徒は、小学校で14.5%、中学校で28.2%であった。その理由として、小中学校ともに「嫌いなものが出来るから」であった。

食べ物の好き嫌いは個々に異なるため、嫌いなものが多いほど「給食が嫌い」と感じることが多いであろう。また、中学校では「おいしくない」と答える生徒も多くいる。子どもたちの好き嫌いや嗜好、味覚等だけで学校給食を実施することは難しいため、嫌いなものであってもおいしく食べられるように調理法や味付けを工夫して、できるだけ多くの児童生徒に食べてもらえる学校給食を実施していきたい。

給食を残さず（減らさず）食べる児童生徒については、全体で40.6%であったが、いつも残す児童生徒が17.1%であった。残す理由としては、「嫌いなものが出来るから」、「量が多いから」であった。また「嫌いなものが出たらどうしますか」という問に対して「全部食べる」児童生徒が43.1%

であった。しかし、「全部残す」児童生徒もあり、中学校では 20.9%と多かった。学校給食はただの昼ごはんではなく、栄養バランスの考えられた食事である。児童生徒にとって給食は、空腹を満たすだけでなく、成長期に必要な栄養を摂取する食事であることを知らせていくことが必要であると考える。

4.まとめ

今回のアンケートを通して、食に関する指導を実施する際の児童生徒の実態を知ることができた。この結果をもとに、食に関する指導を実施するとともに、より効果的な指導法を検討していきたい。

また、食に関する指導を行うためには、学校や家庭・地域との連携が必要不可欠である。そのために、学校給食が生きた教材となるよう献立の内容をより充実させるのはもちろんのこと、学校や家庭・地域へのはたらきかけを充実させていきたい。